

平成28年度 財政状況資料集

総括表（市町村）

都道府県名	石川県	市町村類型	II-3	指定団体等の指定状況		区分		平成28年度(千円)		平成27年度(千円)		区分		平成28年度(千円・%)	平成27年度(千円・%)													
				財政健全化等	×	歳入総額	35,450,654	33,386,149	歳出総額	35,055,928	32,939,519	実質収支比率	1.2	1.3	経常収支比率	97.0	93.5											
市町村名	七尾市	地方交付税種地	1-2	財源超過	×	歳入歳出差引	394,726	446,630	※1)	(102.2)	(99.7)	標準財政規模	19,291,472	19,604,211														
				首都	×	翌年度に繰越すべき財源	171,811	198,620							財政力指数	0.43	0.43											
人口	27年国調(人)	55,325	産業構造(※5)	近畿	×	単年度収支	41,547	248,010	公債費負担比率	24.4	23.6	健全化判断比率	-	-														
	22年国調(人)	57,900		過疎	○	積立金	-	340,000	実質赤字比率	-	-																	
	増減率(%)	-4.4		山振	○	繰上償還金	-	14,324	連結実質赤字比率	-	-																	
住民基本台帳人口(※7)	29.01.01(人)	54,561	第1次	低開発	○	積立金取崩し額	342,271	-	実質公債費比率	17.2	15.4	資金不足比率(※4)	-	-														
	うち日本人(人)	54,060		1.592	1.736	指数表選定	○	実質単年度収支							-367,366	395,871	将来負担比率	130.1	101.9									
	28.01.01(人)	55,382	第2次	基準財政収入額	6,734,708	6,638,199	基準財政需要額	15,694,328	15,377,074	標準税収入額等	8,532,445				8,393,562	経常経費充当一般財源等	19,338,301	19,107,385										
	うち日本人(人)	54,932																	6.0	6.2	歳入一般財源等	22,626,660	23,059,348					
	増減率(%)	-1.5	25.3																26.1	地方債現在高	48,349,774	48,665,863	うち公的資金	16,556,346	17,288,648	債務負担行為額(支出予定額)	1,632,675	4,060,008
	うち日本人(%)	-1.6	18,283																19,043									
面積(km ²)	318.32	68.7	67.7									積立金現在高	4,057,950	3,543,517					財政調整基金	5,390,205	5,607,476	減債基金	1,124,039	1,122,250				
人口密度(人/km ²)	174	ラスパイレス指数	93.9									その他特定目的基金																
世帯数(世帯)	20,855	職員の状況																										
特別職等	区分	定数	1人あたり平均給料月額(百円)	一般職員等(※6)	区分	職員数(人)	給料月額(百円)	1人あたり平均給料月額(百円)																				
	市区町村長	1	9,200	一般職員等(※6)	一般職員	631	1,850,723	2,933	地方債現在高	48,349,774	48,665,863	うち公的資金	16,556,346	17,288,648														
	副市区町村長	1	7,400		うち消防職員	141	365,049	2,589	債務負担行為額(支出予定額)	1,632,675	4,060,008	収益事業収入	-	-														
	教育長	1	6,400		うち技能労務職員	54	148,986	2,759	土地開発基金現在高	-	-	積立金現在高	4,057,950	3,543,517														
	議会議長	1	5,370		教育公務員	-	-	-	財政調整基金	5,390,205	5,607,476	減債基金	1,124,039	1,122,250														
	議会副議長	1	4,280		臨時職員	-	-	-	その他特定目的基金																			
	議会議員	20	4,010		合計	631	1,850,723	2,933																				
						ラスパイレス指数		93.9																				
一般会計等の一覧		事業会計の一覧		公営企業(法適)の一覧		公営企業(法非適)の一覧		関係する一部事務組合等一覧		地方公社・第三セクター等一覧																		
項番	会計名	項番	会計名	項番	会計名	項番	会計名	項番	組合等名	項番	団体名	(※3)																
(1)	一般会計	(3)	国民健康保険特別会計	(6)	水道事業会計	(8)	簡易水道事業特別会計																					
(2)	ケーブルテレビ事業特別会計	(4)	後期高齢者医療保険特別会計	(7)	病院事業会計	(9)	下水道事業特別会計																					
		(5)	介護保険特別会計			(10)	公設地方卸売市場事業特別会計																					

(注釈) ※1: 経常収支比率の()内の数値は、「減収補填債(特例分)」及び「臨時財政対策債」を除いて算出したものである。
 ※2: 各会計の一覧は主な会計(10会計まで)を記載している。
 ※3: 地方公共団体が損失補填等を行っている出資法人で、健全化法の算出対象となっている団体については、「地方公社・第三セクター等」の団体名に○印を付与している。
 ※4: 資金不足比率欄には、資金が不足している会計のみ記載している。
 ※5: 産業構造の比率は、分母を就業人口総数とし、分類不能の産業を除いて算出。
 ※6: 個人情報保護の観点から、対象となる職員数が1人又は2人の場合は、「給料月額(百円)」と「一人当たり給料月額(百円)」を「アスタリスク(*)」としている。(その他、数値のない欄については、すべてハイフン(-)としている)。
 ※7: 住民基本台帳人口については、住民基本台帳関係年報の調査基準日変更に伴い、平成25年度以降、調査年度の1月1日現在の住民基本台帳に登録されている人口を記載。

(1) 普通会計の状況(市町村)

歳入の状況(単位:千円・%)				地方税の状況(単位:千円・%)				歳出の状況(単位:千円・%)					
区分	決算額	構成比	経常一般財源等	構成比	区分	収入済額	構成比	超過課税分	区分	決算額(A)	構成比	(A)のうち普通建設事業費	(A)のうち充当一般財源等
地方税	7,842,922	22.1	7,369,965	38.9	普通税	7,243,200	92.4	346,595	議会費	241,459	0.7	-	241,408
地方譲与税	325,482	0.9	325,482	1.7	法定普通税	7,243,200	92.4	346,595	総務費	3,881,926	11.1	105,369	2,916,253
利子割交付金	5,895	0.0	5,895	0.0	市町村民税	2,753,409	35.1	102,940	民生費	8,760,153	25.0	40,522	4,531,102
配当割交付金	18,908	0.1	18,908	0.1	個人均等割	97,006	1.2	-	衛生費	3,284,432	9.3	56,034	2,633,085
株式等譲渡所得割交付金	11,746	0.0	11,746	0.1	所得割	2,102,666	26.8	-	労働費	21,058	0.1	-	19,440
地方消費税交付金	1,062,436	3.0	1,062,436	5.6	法人均等割	208,178	2.7	34,534	農林水産業費	1,850,948	5.3	402,087	1,140,681
ゴルフ場利用税交付金	22,672	0.1	22,672	0.1	法人税割	345,559	4.4	68,406	商工費	943,372	2.7	-	73,284
特別地方消費税交付金	-	-	-	-	固定資産税	3,923,178	50.0	243,655	土木費	2,544,871	7.3	-	445,351
自動車取得税交付金	70,075	0.2	70,075	0.4	うち純固定資産税	3,720,797	47.4	243,655	消防費	1,399,164	4.0	-	973,951
軽油引取税交付金	-	-	-	-	軽自動車税	140,487	1.8	-	教育費	6,251,280	17.8	4,260,169	1,657,726
地方特例交付金	15,972	0.0	15,972	0.1	市町村たばこ税	426,126	5.4	-	災害復旧費	58,451	0.2	-	1,037,379
地方交付税	11,175,132	31.5	9,745,579	51.5	鉦産税	-	-	-	公債費	5,838,814	16.7	-	2,079,238
普通交付税	9,745,579	27.5	9,745,579	51.5	特別土地保有税	-	-	-	諸支出名	-	-	-	10,973
特別交付税	1,429,553	4.0	-	-	法定外普通税	-	-	-	前年度繰上充用金	-	-	-	5,519,298
震災復興特別交付税(一般財源計)	20,551,240	58.0	18,648,730	98.5	目的税	599,722	7.6	-	歳出合計	35,055,928	100.0	6,186,742	22,231,934
交通安全対策特別交付金	6,474	0.0	6,474	0.0	法定目的税	599,722	7.6	-					
分担金・負担金	306,387	0.9	-	-	入湯税	126,765	1.6	-					
使用料	599,555	1.7	25,863	0.1	事業所税	-	-	-					
手数料	325,663	0.9	-	-	都市計画税	472,957	6.0	-					
国庫支出金	4,082,554	11.5	-	-	水利地益税等	-	-	-					
国有提供交付金(特別区財調交付金)	-	-	-	-	法定外目的税	-	-	-					
都道府県支出金	2,087,898	5.9	-	-	旧法による税	-	-	-					
財産収入	146,004	0.4	10,488	0.1	合計	7,842,922	100.0	346,595					
寄附金	221,822	0.6	-	-									
繰入金	452,496	1.3	-	-									
繰越金	321,630	0.9	-	-									
諸収入	1,269,931	3.6	235,838	1.2									
地方債	5,079,000	14.3	-	-									
うち減収補填債(特例分)	-	-	-	-									
うち臨時財政対策債	1,013,400	2.9	-	-									
歳入合計	35,450,654	100.0	18,927,393	100.0									

区分		平成28年度		平成27年度	
徴収率	現・計	合計	98.2	91.7	98.2
(%)	年	市町村民税	98.7	95.7	98.7
		純固定資産税	97.7	87.9	97.7

公営事業等への繰出		国民健康保険事業会計の状況	
合計	5,259,757	実質収支	9,643
下水道	1,562,632	再差引収支	-39,912
病院	1,153,030	加入世帯数(世帯)	7,974
上水道	52,656	被保険者数(人)	12,630
簡易水道	38,175	被保険者	107
国民健康保険	452,506	1人当り	120
その他	2,000,758	保険税(料)収入額	366
		国庫支出金	120
		保険給付費	366

区分	決算額	構成比	充当一般財源等	経常経費充当一般財源等	経常収支比率
義務的経費計	15,990,353	45.6	11,500,496	11,433,081	57.3
人件費	5,037,204	14.4	4,331,929	4,264,514	21.4
うち職員給	3,336,519	9.5	2,749,852	-	-
扶助費	5,114,335	14.6	1,649,269	1,649,269	8.3
公債費	5,838,814	16.7	5,519,298	5,519,298	27.7
元利償還金	5,837,959	16.7	5,518,443	5,518,443	27.7
内 うち元金	5,395,089	15.4	5,095,687	5,095,687	25.6
内 うち利子	442,870	1.3	422,756	422,756	2.1
一時借入金利子	855	0.0	855	855	0.0
その他の経費	12,820,382	36.6	9,788,743	7,905,220	39.6
物件費	3,799,134	10.8	2,903,429	2,649,432	13.3
維持補修費	671,555	1.9	353,818	286,673	1.4
補助費等	3,249,175	9.3	2,504,673	1,969,080	9.9
うち一部事務組合負担金	310,716	0.9	242,517	242,446	1.2
繰出金	4,054,071	11.6	3,614,033	3,000,035	15.0
積立金	626,447	1.8	412,790	-	-
投資・出資金・貸付金	420,000	1.2	-	-	-
前年度繰上充用金	-	-	-	-	-
投資的経費計	6,245,193	17.8	942,695	-	-
うち人件費	133,129	0.4	132,697	-	-
普通建設事業費	6,186,742	17.6	931,722	-	-
うち補助	2,755,044	7.9	179,820	-	-
うち単独	3,042,209	8.7	700,122	-	-
災害復旧事業費	58,451	0.2	10,973	-	-
失業対策事業費	-	-	-	-	-
歳出合計	35,055,928	100.0	22,231,934	-	-

(注釈)
 普通建設事業費の補助事業費には受託事業費のうちの補助事業費を含み、
 単独事業費には同級他団体施行事業負担金及び受託事業費のうちの単独事業費を含む。

(2) 各会計、関係団体の財政状況及び健全化判断比率（市町村）

平成28年度 石川県七尾市

一般会計等の財政状況(単位:百万円)

会計名	歳入	歳出	形式収支	実質収支	他会計等からの繰入金	地方債現在高	備考
1 一般会計				223			
2 ケーブルテレビ事業特別会計				-			
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							
41							
42							
43							
44							
45							
46							
47							
48							
49							
50							
51							
52							
53							
54							
55							
56							
57							
58							
59							
60							
61							
62							
63							
64							
65							
66							
67							
68							
69							
70							
71							
72							
73							
74							
75							
76							
77							
78							
79							
80							
81							
82							
83							
84							
85							
86							
87							
88							
89							
90							
91							
92							
93							
94							
95							
96							
97							
98							
99							
100							
101							
102							
103							
104							
105							
106							
107							
108							
109							
110							
111							
112							
113							
114							
115							
116							
117							
118							
119							
120							
121							
122							
123							
124							
125							
126							
127							
128							
129							
130							
131							
132							
133							
134							
135							
136							
137							
138							
139							
140							
141							
142							
143							
144							
145							
146							
147							
148							
149							
150							
151							
152							
153							
154							
155							
156							
157							
158							
159							
160							
161							
162							
163							
164							
165							
166							
167							
168							
169							
170							
171							
172							
173							
174							
175							
176							
177							
178							
179							
180							
181							
182							
183							
184							
185							
186							
187							
188							
189							
190							
191							
192							
193							
194							
195							
196							
197							
198							
199							
200							
201							
202							
203							
204							
205							
206							
207							
208							
209							
210							
211							
212							
213							
214							
215							
216							
217							
218							
219							
220							
221							
222							
223							
224							
225							
226							
227							
228							
229							
230							
231							
232							
233							
234							
235							
236							
237							
238							
239							
240							
241							
242							
243							
244							
245							
246							
247							
248							
249							
250							
251							
252							
253							
254							
255							
256							
257							
258							
259							
260							
261							
262							
263							
264							
265							
266							
267							
268							
269							
270							
271							
272							
273							
274							
275							
276							
277							
278							
279							
280							
281							
282							
283							
284							
285							
286							
287							
288							
289							
290							
291							
292							
293							
294							
295							
296							
297							
298							

(3) 市町村財政比較分析表(普通会計決算)

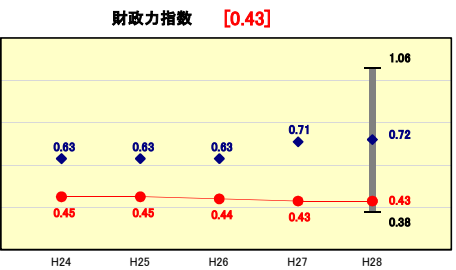
人口	54,561	人(H28.1.1現在)	実質赤字比率	-	%
うち日本人	54,060	人(H28.1.1現在)	連結実質赤字比率	-	%
面積	318.32	km ²	実質公債費比率	17.2	%
歳入総額	35,450,654	千円	将来負担比率	130.1	%
歳出総額	35,055,928	千円	市町村類型	H24 II-1 H25 II-1 H26 II-1	
実質収支	222,915	千円	(年度毎)	H27 II-3 H28 II-3	
標準財政規模	19,291,472	千円			
地方債現在高	48,349,774	千円			



※市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。
 ※平成29年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく実質公債費比率及び将来負担比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。
 ※充当可能財源等が将来負担額を上回っている団体については、将来負担比率のグラフを表記しない。
 ※「人件費・物件費等の状況」の決算額は、人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし、人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。
 ※住民基本台帳人口については、住民基本台帳関係年報の調査基準日変更に伴い、平成25年度以降、調査年度の1月1日現在の住民基本台帳に記載されている人口を記載。
 ※類似団体内順位、全国平均、各都道府県平均は、平成28年度決算の状況である。また類似団体が存在しない場合、類似団体内順位を表示しない。

財政力

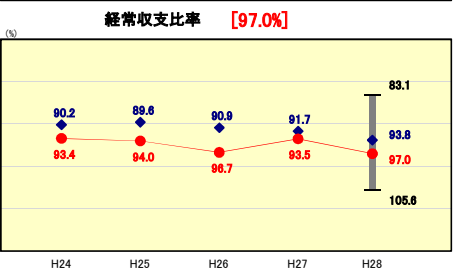
類似団体内順位 82/85 全国平均 0.50 石川県平均 0.50



財政力指数の分析欄
 人口の減少や、景気低迷による個人の減収などから税収が落ち込み、財政力指数は前年度に続き、0.43と類似団体を下回っている。今後も定員適正化計画に基づいた適正な定員管理による行政システムの合理化・適正化や、主要事業の重点化による投資的経費の抑制、歳入における市税収率の向上対策などに取り組み、財政の健全化に努める。

財政構造の弾力性

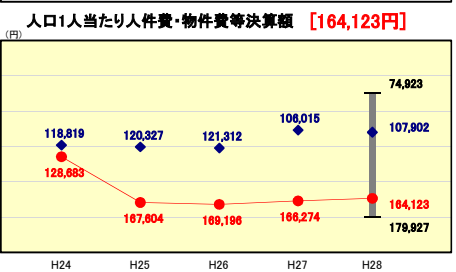
類似団体内順位 81/85 全国平均 92.5 石川県平均 92.3



経常収支比率の分析欄
 定年退職者数の減によるものと定員適正化計画の進捗による人件費の削減があるものの、統合中学校整備による償還金の増や下水道事業繰出基準の見直しによる増などにより、昨年度と比較し3.5%悪化した。定員適正化計画に基づく適正な定員管理や事務事業の見直しに取り組み、経常経費の削減を今まで以上に組み合わせるとともに、市税の収納率の向上対策などによる経常的な一般財源の確保に努める。

人件費・物件費等の状況

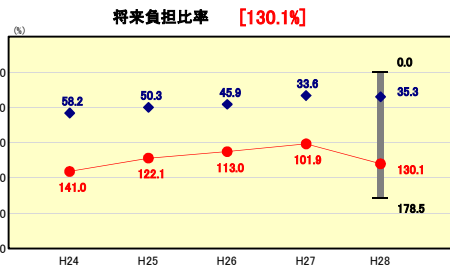
類似団体内順位 83/85 全国平均 123,135 石川県平均 114,228



人口1人当たり人件費・物件費等決算額の分析欄
 平成25年度の七尾鹿島広域圏事務組合の解散に伴い消防分が七尾市の直営となったことにより人件費及び物件費が増加したが近年は減少傾向となっている。今後、定員適正化計画に基づく適正な定員管理及び公共施設の統廃合や指定管理者制度の導入などによる経費の削減を進め、より簡素で効率的な行政システムの構築に努める。

将来負担の状況

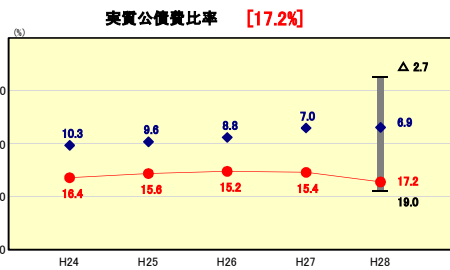
類似団体内順位 80/85 全国平均 34.5 石川県平均 80.7



将来負担比率の分析欄
 退職手当支給予定額の減等があるものの、下水道事業に係る繰出基準の見直しによる地方債残高の増などにより28.2%悪化した。発行額の抑制や繰上償還を計画的に実施していくとともに、公営企業や一部事務組合等に対する負担軽減のための見直しを行い、財政の健全化に努める。

公債費負担の状況

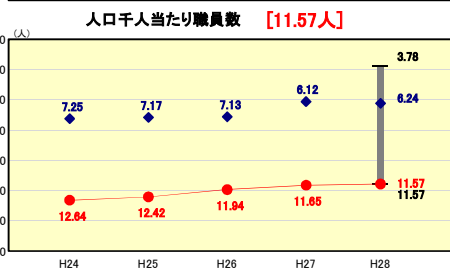
類似団体内順位 83/85 全国平均 8.9 石川県平均 10.3



実質公債費比率の分析欄
 積極的な単独事業の展開及び下水道事業に係る繰出基準の見直しによる元利償還金の増により類似団体を大きく上回っている。今後は、総合計画を踏まえて主要事業の重点化による投資的経費の抑制及び市債の適正な運用や繰上償還等による公債費負担の軽減を図る。

定員管理の状況

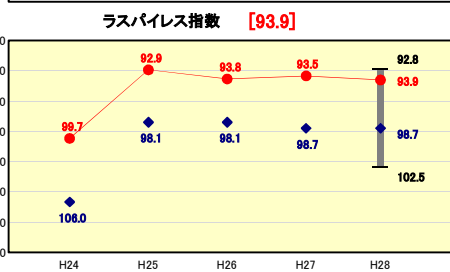
類似団体内順位 85/85 全国平均 7.90 石川県平均 7.25



人口千人当たり職員数の分析欄
 定員適正化計画に基づいた定員管理を行うことで、職員数は減少している。今後も引き続き、計画に基づく図書館及び保育園などの公共施設の職員数の見直しを行うことで、職員数の削減に努める。

給与水準 (国との比較)

類似団体内順位 2/85 全国市平均 99.1 全国町村平均 96.4



ラスパイレズ指数の分析欄
 類似団体を大きく下回っており、今後も職員の適正配置による職員数の削減や給与水準の適正化に努める。

(4)-1 市町村経常経費分析表(普通会計決算)

平成28年度

石川県七尾市

経常収支比率の分析

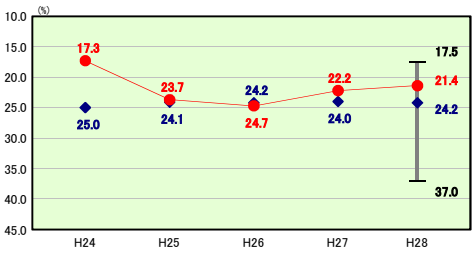
人口	54,561	人(H29.1.1現在)	突 實 赤 字 比 率	-	%
うち日本人	54,060	人(H29.1.1現在)	連 結 突 實 赤 字 比 率	-	%
面積	318.32	km ²	突 實 公 債 費 比 率	17.2	%
歳入総額	35,450,654	千円	将 来 負 担 比 率	130.1	%
歳出総額	35,055,928	千円			
実収支	222,915	千円	市 町 村 類 型	H24 Ⅱ-1 H25 Ⅱ-1 H26 Ⅱ-1	
標準財政規模	19,291,472	千円	(年 度 毎)	H27 Ⅱ-3 H28 Ⅱ-3	
地方債現在高	48,349,774	千円			



※ 市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。
 ※ 住民基本台帳人口については、住民基本台帳関係年報の調査基準日変更に伴い、平成25年度以降、調査年度の1月1日現在の住民基本台帳に登録されている人口を記載。
 ※ 類似団体内順位、全国平均、各都道府県平均は、平成28年度決算の状況である。また類似団体が存在しない場合、類似団体内順位を表示しない。

人件費

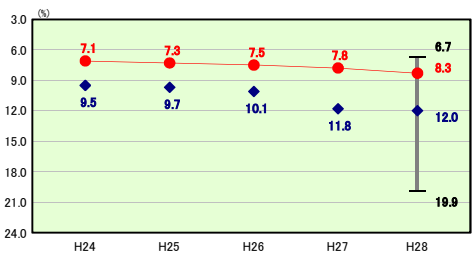
類似団体内順位 20/85 全国平均 23.7 石川県平均 19.5



人件費の分析欄
 経常収支比率における人件費の割合は21.4%となっており類似団体平均より少し下回っている。
 職員数は、依然として類似団体を大きく上回っており、定員適正化計画に基づく適正な定員管理に努める。

扶助費

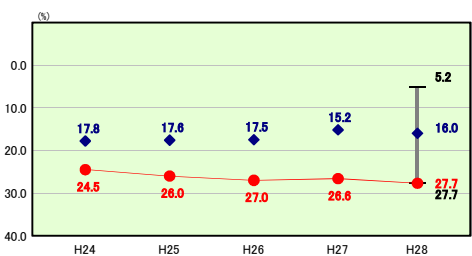
類似団体内順位 3/85 全国平均 12.4 石川県平均 10.6



扶助費の分析欄
 経常収支比率における扶助費の割合は8.3%となっており類似団体平均を下回っているものの、昨年度と比較して0.5%上昇した。
 今後も事業の見直しなど行い、適正な扶助費の運用に努める。

公債費

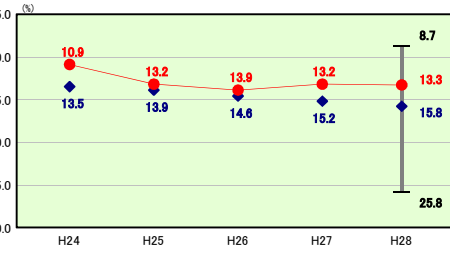
類似団体内順位 85/85 全国平均 17.7 石川県平均 23.0



公債費の分析欄
 経常収支比率における公債費の割合は27.7%となっており類似団体平均を上回っている。
 今後は、総合計画を踏まえて、主要事業の重点化による投資的経費の抑制及び市債の適正な運用や繰上償還等による公債費負担の軽減を図る。

物件費

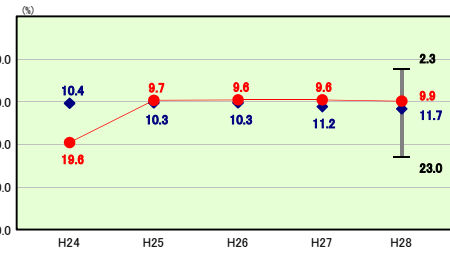
類似団体内順位 17/85 全国平均 14.8 石川県平均 13.3



物件費の分析欄
 経常収支比率における物件費の割合は13.3%となっており類似団体平均を下回っている。
 今後も、引き続き行財政改革プランを着実に進めることにより、各種施設の管理費や事務事業の見直しなど、物件費の削減に努める。

補助費等

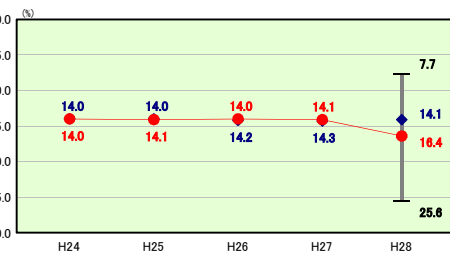
類似団体内順位 25/85 全国平均 10.4 石川県平均 13.6



補助費等の分析欄
 経常収支比率における補助費等の割合は9.9%となっており類似団体平均を下回っている。
 今後も事務事業の見直しなども含め、補助費等の抑制に努める。

その他

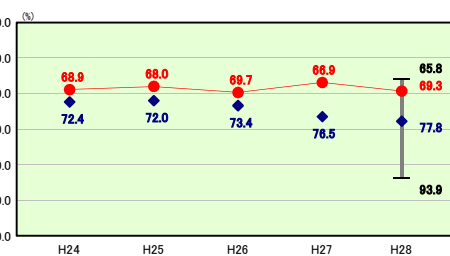
類似団体内順位 65/85 全国平均 13.5 石川県平均 12.3



その他の分析欄
 経常収支比率におけるその他の割合は16.4%となっており類似団体平均を少し上回っている。
 今後も各特別会計に対する繰出金の抑制を図り、その他経費の適正な運用に努める。

公債費以外

類似団体内順位 8/85 全国平均 74.8 石川県平均 69.3



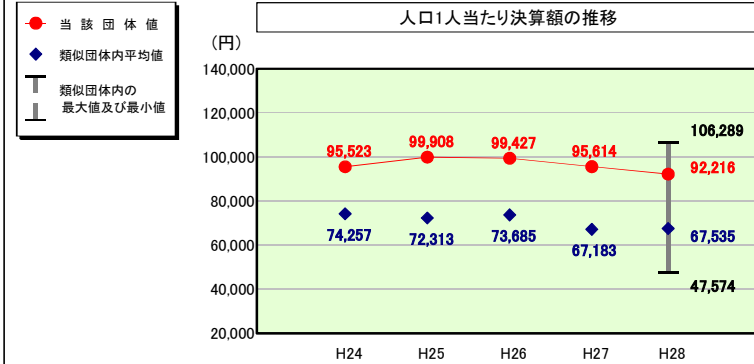
公債費以外の分析欄
 経常収支比率における公債費以外の割合は69.3%となっており類似団体平均を下回っている。
 今後も定員適正化計画に基づく適正な定員管理や事務事業の見直しに取り組み、経常経費の削減に努める。

(4)-2 市町村経常経費分析表(普通会計決算)

平成28年度

石川県七尾市

人件費及び人件費に準ずる費用の分析



(注) 住民基本台帳人口については、住民基本台帳関係年報の調査基準日変更に伴い、平成25年度以降、調査年度の1月1日現在の住民基本台帳に登録されている人口を記載。

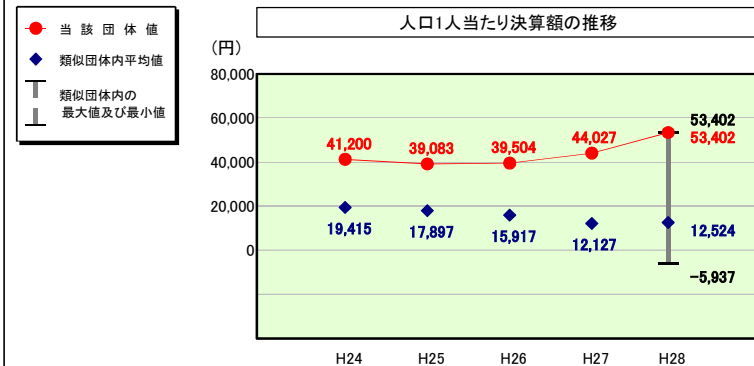
人件費及び人件費に準ずる費用

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額		
		当該団体(円)	類似団体平均(円)	対比(%)
人件費	5,037,204	92,322	57,713	60.0
賃金(物件費)	258,522	4,738	3,737	26.8
一部事務組合負担金(補助費等)	15,362	282	6,346	▲95.6
公営企業(法適)等に対する繰出し(補助費等)	60,232	1,104	800	38.0
公営企業(法適)等に対する繰出し(投資及び出資金・貸付金)	-	-	1	-
公営企業(法非適)等に対する繰出し(繰出金)	213,283	3,909	2,571	52.0
事業費支弁に係る職員の人件費(投資的経費)	133,129	2,440	1,342	81.8
▲退職金	▲686,312	▲12,579	▲4,975	152.8
合計	5,031,420	92,216	67,535	36.5

参考

	当該団体	類似団体平均	対比(差引)
人口1,000人当たり職員数(人)	11.57	6.24	5.33
ラスパイレース指数	93.9	98.7	▲4.8

公債費及び公債費に準ずる費用の分析

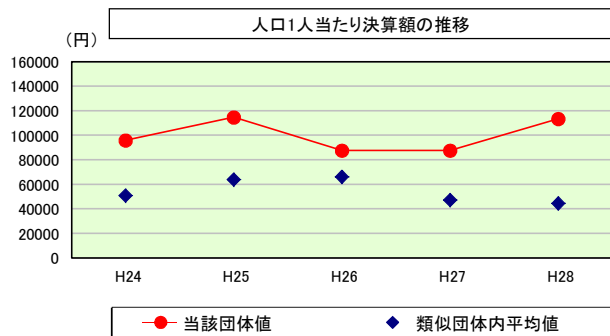


公債費及び公債費に準ずる費用(実質公債費比率の構成要素)

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額		
		当該団体(円)	類似団体平均(円)	対比(%)
元利償還金の額 (繰上償還額等を除く)	5,837,959	106,999	35,267	203.4
積立不足額を考慮して算定した額	-	-	1	-
満期一括償還地方債の一年当たりの元金償還金に相当するもの (年度割相当額)	-	-	49	-
公営企業に要する経費の財源とする地方債の償還の財源に 充てたと認められる繰入金	2,489,437	45,627	9,709	369.9
一部事務組合等の起こした地方債に充てたと認められる 補助金又は負担金	143,227	2,625	2,367	10.9
公債費に準ずる債務負担行為に係るもの	80,060	1,467	1,205	21.7
一時借入金利子 (同一団体における会計間の現金運用に係る利子は除く)	855	16	3	433.3
▲特定財源の額	▲788,927	▲14,460	▲6,690	116.1
▲地方債に係る元利償還金及び準元利償還金に要する経費として 普通交付税の額の算定に用いる基準財政需要額に算入された額	▲4,848,930	▲88,872	▲29,386	202.4
合計	2,913,681	53,402	12,524	326.4

※平成29年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく実質公債費比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。

(参考) 普通建設事業費の分析



普通建設事業費

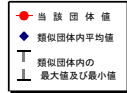
	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額				
		当該団体(円)	増減率(%) (A)	類似団体平均(円)	増減率(%) (B)	(A)-(B)
H24	5,513,710	95,837	48.4	50,880	7.0	41.4
うち単独分	2,738,364	47,597	94.9	26,879	2.4	92.5
H25	6,544,190	114,645	19.6	63,956	25.7	▲6.1
うち単独分	2,875,800	50,380	5.8	29,239	8.8	▲3.0
H26	4,922,085	87,589	▲23.6	66,255	3.6	▲27.2
うち単独分	3,401,718	60,534	20.2	31,822	8.8	11.4
H27	4,846,470	87,510	▲0.1	47,278	▲28.6	28.5
うち単独分	2,611,761	47,159	▲22.1	24,096	▲24.3	2.2
H28	6,186,742	113,391	29.6	44,504	▲5.9	35.5
うち単独分	3,042,209	55,758	18.2	25,876	7.4	10.8
過去5年間平均	5,602,639	99,794	14.8	54,575	0.4	14.4
うち単独分	2,933,970	52,286	23.4	27,582	0.6	22.8

(5)市町村性質別歳出決算分析表(住民一人当たりのコスト)

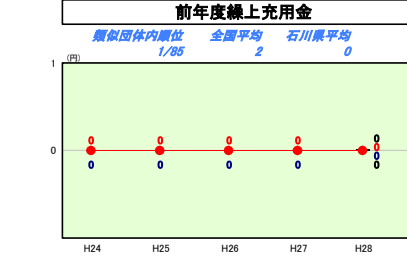
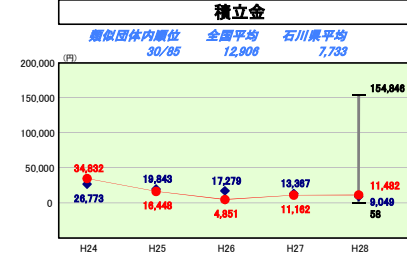
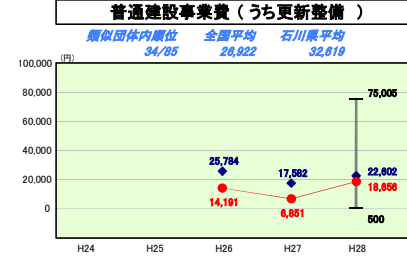
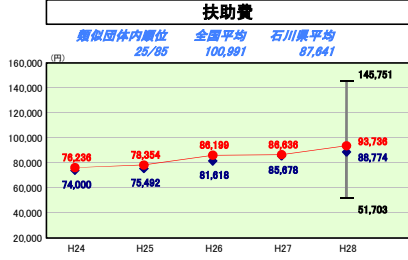
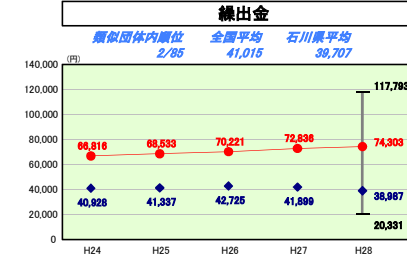
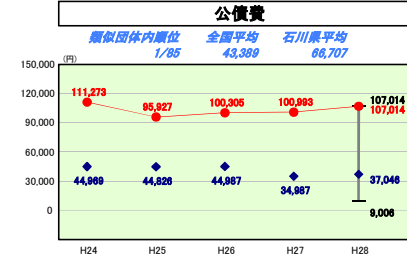
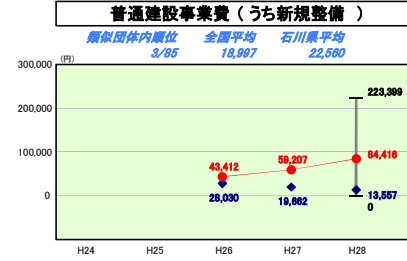
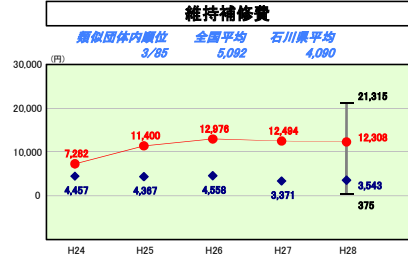
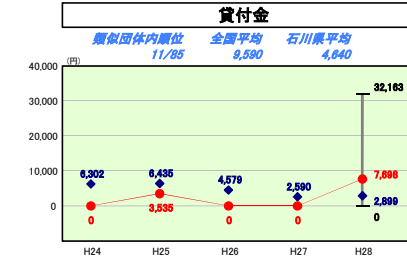
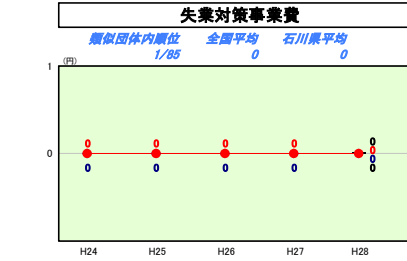
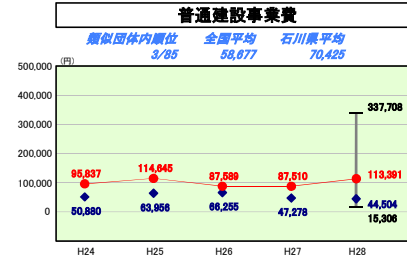
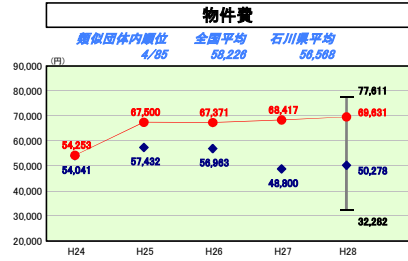
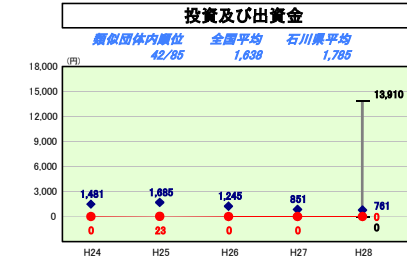
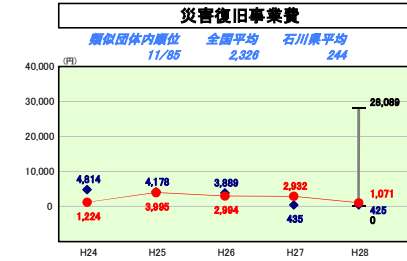
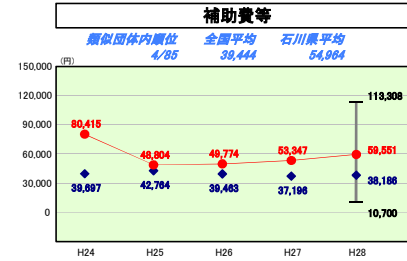
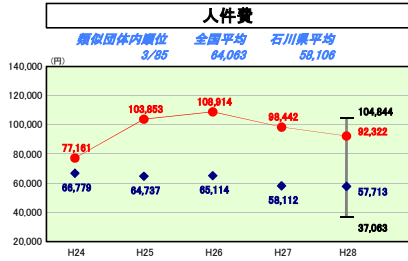
平成28年度

石川県七尾市

人口	54,561	人(H29.1.1現在)		実質赤字比率	-	%
うち日本人	54,090	人(H29.1.1現在)		通算実質赤字比率	-	%
面積	318.32	km ²		実質公債費比率	17.2	%
総人口	35,450,854	千円		実質負担比率	130.1	%
総面積	35,055,928	千円		市町村類型	H24 II-1 H25 II-1 H26 II-1	
総人口	222,915	千円		(年度毎)	H27 II-3 H28 II-3	
総面積	19,291,472	千円				
地方債残高	48,349,774	千円				



※ 市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。
 ※ 住民基本台帳人口については、住民基本台帳関係年報の調査基準日変更に伴い、平成25年度以降、調査年度の1月1日現在の住民基本台帳に登録されている人口を記載。
 ※ 類似団体内順位、全国平均、各都道府県平均は、平成28年度決算の状況である。また類似団体が存在しない場合、類似団体内順位を表示しない。



性質別歳出の分析

普通建設事業については、小中学校の耐震化及び再編計画による統合を進めているため増加している。
 人件費については事務事業の効率化(システム導入など)や事業の見直しによる組織・人員配置の見直し等を行い、適正な定員管理を行っていく。
 物件費・維持補修費については事業の見直しによるコスト削減を行うとともに、施設の複合化や統合、又は廃止を進めていく。
 公債費については小中学校関連事業によるものや、合併後の地域の需要に応じた施設整備を行っているため類似団体と比較して高い状況となっているため、事業の重点化による投資的経費の抑制を行い、計画的な繰上償還も併せて行う。

(6)市町村目的別歳出決算分析表(住民一人当たりのコスト)

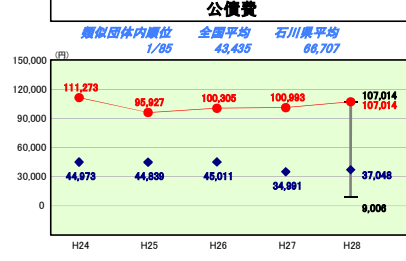
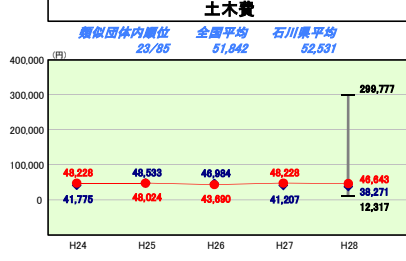
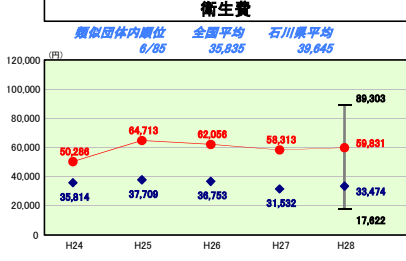
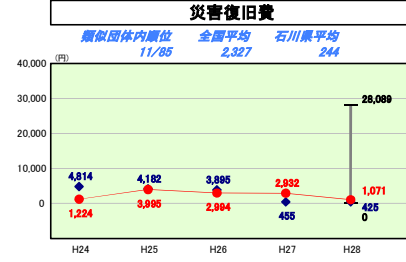
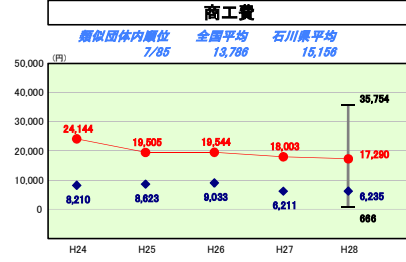
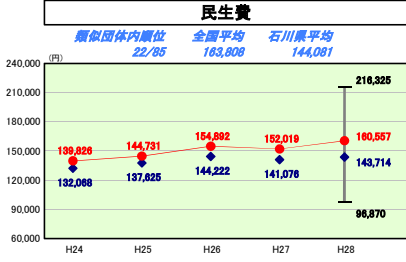
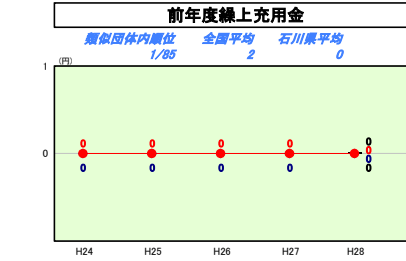
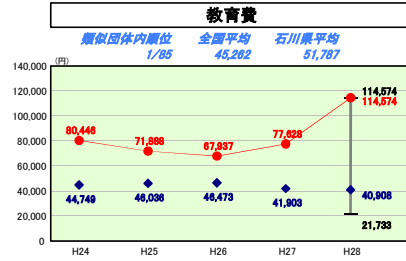
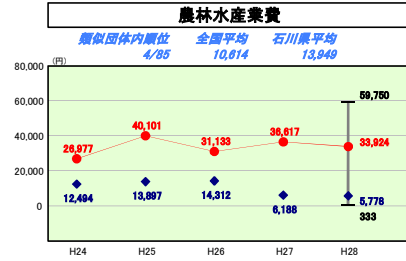
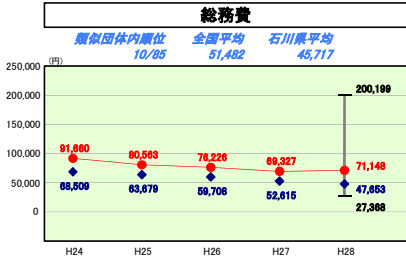
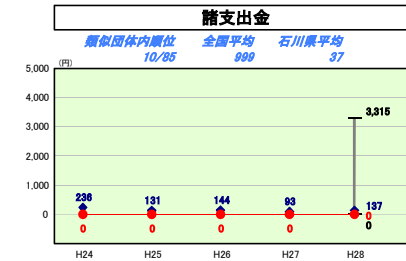
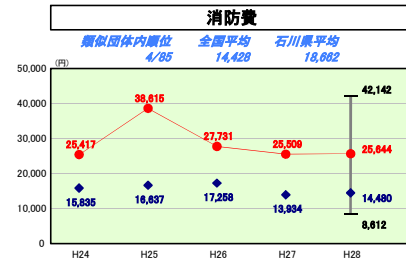
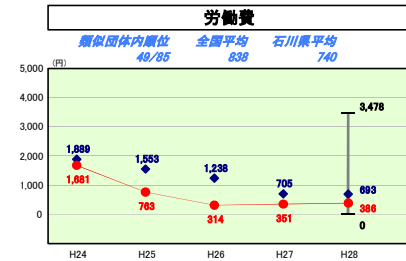
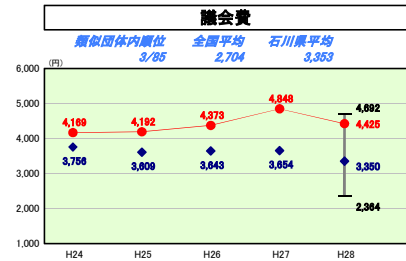
平成28年度

石川県七尾市

人口	54,561人(H29.1.1現在)	実質赤字率	-%
うち日本人	54,090人(H29.1.1現在)	実質赤字率	-%
面積	318.32km ²	実質公債費比率	17.2%
人口総数	35,450,854千円	実質負担比率	130.1%
歳入総額	35,055,928千円	市町村類型	H24 II-1 H25 II-1 H26 II-1
歳出総額	222,915千円	(年度毎)	H27 II-3 H28 II-3
実質収支	19,291,472千円		
標準財政規模	48,349,774千円		



※ 市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。
 ※ 住民基本台帳人口については、住民基本台帳関係年報の調査基準日変更に伴い、平成25年度以降、調査年度の1月1日現在の住民基本台帳に登録されている人口を記載。
 ※ 類似団体内順位、全国平均、各都道府県平均は、平成28年度決算の状況である。また類似団体が存在しない場合、類似団体内順位を表示しない。



目的別歳出の分析概

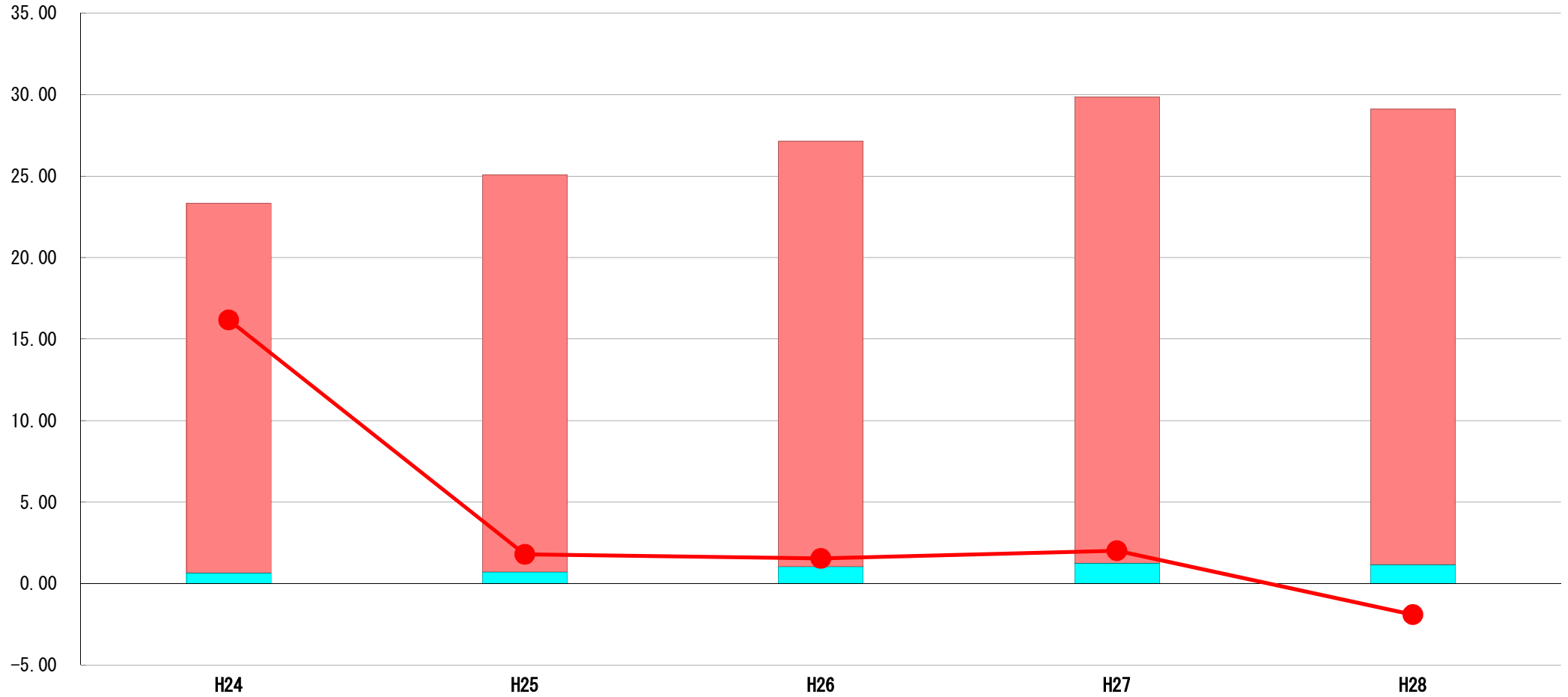
農林水産業費については国の補助採択を受けた事業を着実に進めていくことにより類似団体と比較高い傾向にある。
 教育費については小中学校の耐震化及び再編計画による整備事業を進めているため類似団体と比較高くなっている。
 公債費については小中学校関連事業によるものや、合併後の地域の需要に応じた施設整備を行っているため類似団体と比較高い状況となっている。

(7) 実質収支比率等に係る経年分析 (市町村)




平成28年度

石川県七尾市

標準財政規模比 (%)



標準財政規模比 (%)

区分	年度	H24	H25	H26	H27	H28
 財政調整基金残高		22.69	24.34	26.09	28.60	27.94
 実質収支額		0.64	0.72	1.04	1.27	1.16
 実質単年度収支		16.18	1.80	1.55	2.02	▲ 1.90

分析欄

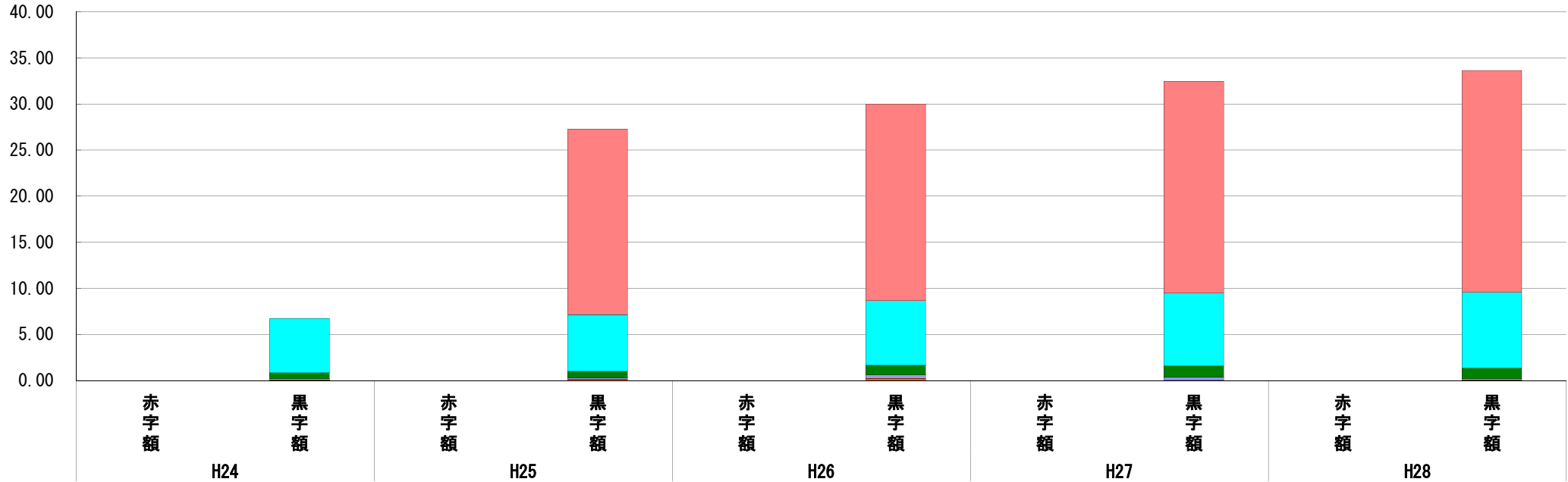
実質収支については歳入面で市税や普通交付税の減収はあるものの、歳出面で行財政改革(人件費及び物件費の削減など)に着実に取り組むことで、継続的に黒字を確保している。
 財政調整基金残高については財源調整による取崩しを行ったため、平成28年度末で約54億円となっている。

(8) 連結実質赤字比率に係る赤字・黒字の構成分析 (市町村)

平成28年度

石川県七尾市

標準財政規模比 (%)



標準財政規模比 (%)

会計	年度	H24	H25	H26	H27	H28
病院事業会計		-	20.10	21.33	22.99	24.03
水道事業会計		5.88	6.13	7.00	7.86	8.25
一般会計		0.63	0.71	1.04	1.26	1.15
介護保険特別会計		0.16	0.15	0.40	0.30	0.15
国民健康保険特別会計		0.04	0.14	0.20	0.04	0.04
後期高齢者医療保険特別会計		0.01	0.00	0.01	0.00	0.00
ケーブルテレビ事業特別会計		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
簡易水道事業特別会計		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
その他会計 (赤字)		-	-	-	-	-
その他会計 (黒字)		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

分析欄

水道事業については料金の収納業務を民間に委託するなどして人件費の削減を行っており、また事務経費の見直しによりコスト削減を図ったことにより黒字幅が拡大傾向となっている。

病院事業については患者数の減少などで医業収益が若干減少したものの、委託費や燃料費等の経費が抑えられたことや、移転新築に係る減価償却費の減少などにより黒字幅が拡大傾向となっている。

またその他会計についても赤字となっておらず今後も安定的な黒字額の維持のため適正な運営に努める。

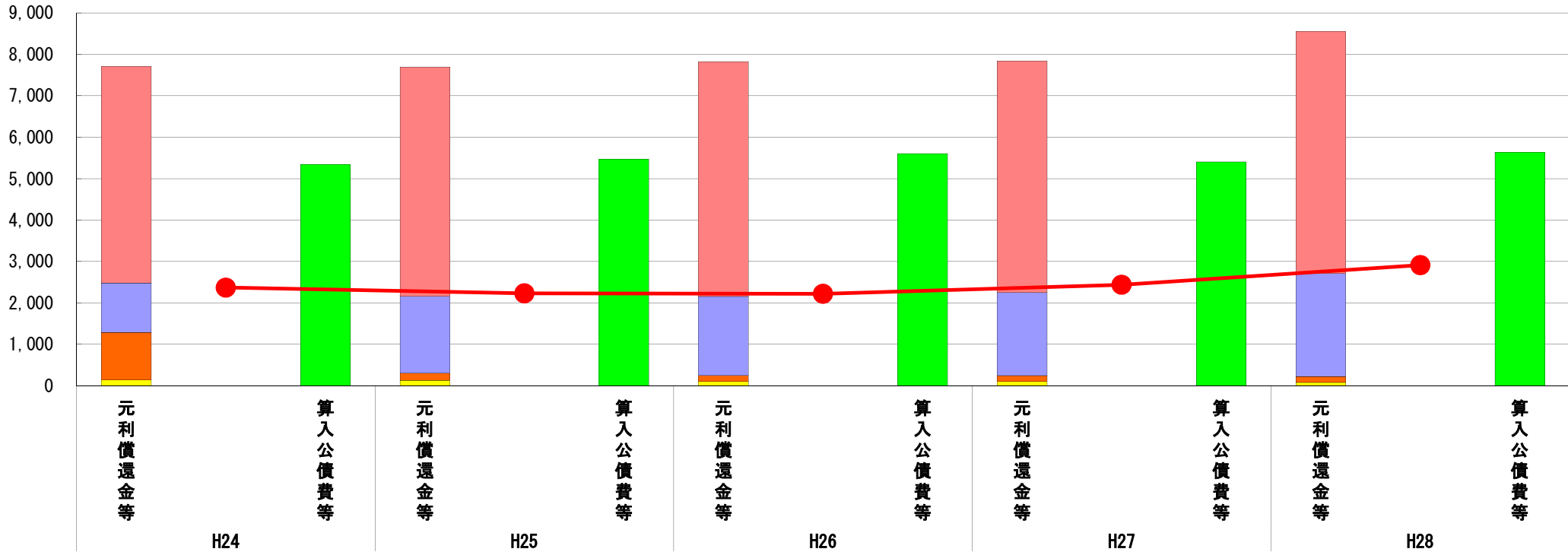
※平成29年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく連結実質赤字比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。

(9) 実質公債費比率（分子）の構造（市町村）

平成28年度

石川県七尾市

(百万円)



(百万円)

分子の構造		年度	H24	H25	H26	H27	H28
元利償還金等(A)	元利償還金		5,228	5,533	5,671	5,592	5,838
	減債基金積立不足算定額		-	-	-	-	-
	満期一括償還地方債に係る年度割相当額		-	-	-	-	-
	公営企業債の元利償還金に対する繰入金		1,193	1,861	1,904	2,004	2,489
	組合等が起こした地方債の元利償還金に対する負担金等		1,147	177	144	142	143
	債務負担行為に基づく支出額		137	125	104	101	80
	一時借入金の利子		0	0	0	0	1
算入公債費等(B)	算入公債費等		5,336	5,466	5,603	5,401	5,637
(A) - (B)	実質公債費比率の分子		2,369	2,230	2,220	2,438	2,914

分析欄

下水道事業に係る繰出基準の見直しや大型事業の償還が始まったことにより、実質公債費率の分子が増加した。
近年、小中学校の耐震化及び統廃合に伴う改修を行っていることから一時的に増加傾向になると考えられる。
今後は有利な地方債である合併特例債の発行もできなくなることもあり、地方債の発行を伴う新規事業については慎重に判断をしていく必要がある。

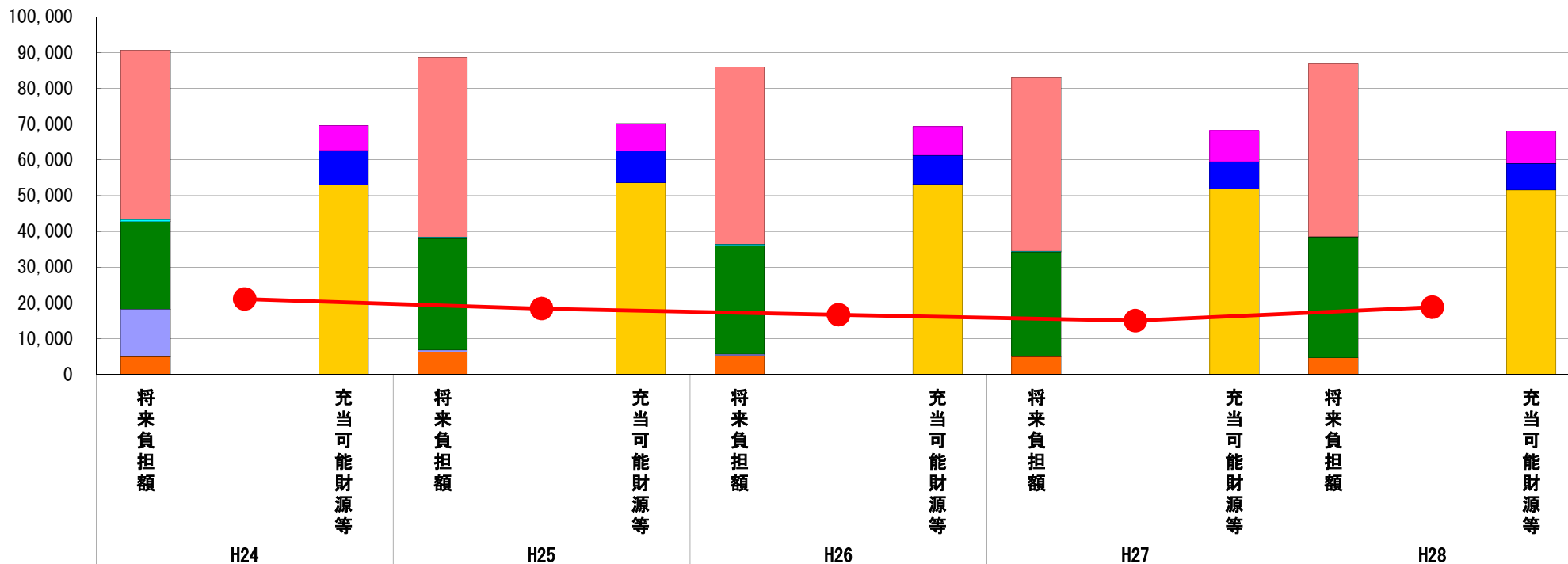
※平成29年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく実質公債費比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。

(10) 将来負担比率（分子）の構造（市町村）

平成28年度

石川県七尾市

(百万円)



分子の構造		年度	H24	H25	H26	H27	H28
将来負担額 (A)	一般会計等に係る地方債の現在高		47,377	50,178	49,583	48,666	48,350
	債務負担行為に基づく支出予定額		531	416	318	222	150
	公営企業債等繰入見込額		24,511	31,211	30,379	29,137	33,613
	組合等負担等見込額		13,309	496	349	204	60
	退職手当負担見込額		4,941	6,289	5,333	4,908	4,676
	設立法人等の負債額等負担見込額		25	20	17	15	-
	うち、健全化法施行規則附則第三条に係る負担見込額		-	-	-	-	-
	連結実質赤字額		-	-	-	-	-
充当可能財源等 (B)	組合等連結実質赤字額負担見込額		-	-	-	-	-
	充当可能基金		7,027	7,721	8,001	8,596	9,052
	充当可能特定歳入		9,599	8,824	8,114	7,653	7,420
(A) - (B)	将来負担比率の分子		21,078	18,414	16,681	15,036	18,795

分析欄

将来負担額については、市債発行の抑制及び着実な償還により地方債残高が減少しているものの、公営企業債等繰入見込額については、下水道事業に係る繰出基準の見直しにより増加している。

充当可能財源等においては、子ども子育て基金や地域づくり推進基金などの設置により充当可能基金が増加した。

今後も引き続き、地方債残高の圧縮に努めるとともに公営企業債等繰入見込額の圧縮をはかるため、各特別会計に対する繰出金の見直しを行い、将来負担比率の分子の縮小に努める。

※平成29年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく将来負担比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。

(11)市町村公会計指標分析／財政指標組合せ分析表

平成28年度

石川県七尾市

人口	54,561	人(H29.1.1現在)	実質赤字比率	-	%
うち日本人	54,060	人(H29.1.1現在)	連結実質赤字比率	-	%
面積	318.32	km ²	実質公債費比率	17.2	%
歳入総額	35,450,654	千円	将来負担比率	130.1	%
歳出総額	35,055,928	千円	市町村類型	H24 II-1 H25 II-1 H26 II-1	
実質収支	222,915	千円	(年度毎)	H27 II-3 H28 II-3	
標準財政規模	19,291,472	千円			
地方債現在高	48,349,774	千円			

● 当該団体値
◆ 類似団体内平均値

- ※ 有形固定資産減価償却率は平成30年1月1日時点で固定資産台帳を整備済みの団体について、数値を記載している。
- ※ 市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。
- ※ 住民基本台帳人口については、住民基本台帳関係年報の調査基準日変更に伴い、平成25年度以降、調査年度の1月1日現在の住民基本台帳に登録されている人口を記載。
- ※ 類似団体内順位、全国平均、各都道府県平均は、平成28年度決算の状況である。また類似団体が存在しない場合、類似団体内順位を表示しない。

<p>有形固定資産減価償却率</p> <p>有形固定資産減価償却率 [-]</p> <p>類似団体内順位 -/-</p> <p>全国平均 57.8</p> <p>石川県平均 57.7</p> <p>固定資産台帳整備中・未整備</p>	<p>債務償還可能年数</p> <p>債務償還可能年数 [-]</p> <p>算出式精査中のため、出力対象外</p>
---	--

将来負担比率及び有形固定資産減価償却率の組合せによる分析

<p>将来負担比率と有形固定資産減価償却率の推移</p> <p>固定資産台帳整備中・未整備</p>	<p>分析欄</p> <p>ここに入力</p> <p>(参考)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th></th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">当該団体値</td> <td>将来負担比率</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>有形固定資産減価償却率</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">類似団体内平均値</td> <td>将来負担比率</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>有形固定資産減価償却率</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			H24	H25	H26	H27	H28	当該団体値	将来負担比率						有形固定資産減価償却率						類似団体内平均値	将来負担比率						有形固定資産減価償却率					
		H24	H25	H26	H27	H28																												
当該団体値	将来負担比率																																	
	有形固定資産減価償却率																																	
類似団体内平均値	将来負担比率																																	
	有形固定資産減価償却率																																	

将来負担比率及び実質公債費比率の組合せによる分析

<p>将来負担比率と実質公債費比率の推移</p>	<p>分析欄</p> <p>・将来負担比率については、下水道事業に係る繰出基準の見直しにより、比率が増加した。 今後は、地方債残高の圧縮のため、繰上償還を実施するとともに、各特別会計に対する繰出金の見直しを行い、将来負担比率の縮小に努める。 ・実質公債費比率については、小中学校の耐震化及び統廃合に伴う改修等の大型事業の償還が始まったことにより、比率が増加した。 今後は有利な地方債である合併特例債の発行もできなくなることもあり、地方債の発行を伴う新規事業については慎重に判断をしていく必要がある。</p> <p>(参考)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th></th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">当該団体値</td> <td>将来負担比率</td> <td>141.0</td> <td>122.1</td> <td>113.0</td> <td>101.9</td> <td>130.1</td> </tr> <tr> <td>実質公債費比率</td> <td>16.4</td> <td>15.6</td> <td>15.2</td> <td>15.4</td> <td>17.2</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">類似団体内平均値</td> <td>将来負担比率</td> <td>58.2</td> <td>50.3</td> <td>45.9</td> <td>33.6</td> <td>35.3</td> </tr> <tr> <td>実質公債費比率</td> <td>10.3</td> <td>9.6</td> <td>8.8</td> <td>7.0</td> <td>6.9</td> </tr> </tbody> </table>			H24	H25	H26	H27	H28	当該団体値	将来負担比率	141.0	122.1	113.0	101.9	130.1	実質公債費比率	16.4	15.6	15.2	15.4	17.2	類似団体内平均値	将来負担比率	58.2	50.3	45.9	33.6	35.3	実質公債費比率	10.3	9.6	8.8	7.0	6.9
		H24	H25	H26	H27	H28																												
当該団体値	将来負担比率	141.0	122.1	113.0	101.9	130.1																												
	実質公債費比率	16.4	15.6	15.2	15.4	17.2																												
類似団体内平均値	将来負担比率	58.2	50.3	45.9	33.6	35.3																												
	実質公債費比率	10.3	9.6	8.8	7.0	6.9																												

(12)-1市町村施設類型別ストック情報分析表①

平成28年度

石川県七尾市

人口	54,561	人(H28.1.1現在)	実 質 赤 字 比 率	-	%
うち日本人	54,080	人(H28.1.1現在)	運 輸 実 質 赤 字 比 率	-	%
面積	318.32	km ²	実 質 公 債 費 比 率	17.2	%
歳入総額	36,450,654	千円	得 来 負 担 比 率	130.1	%
歳出総額	36,065,928	千円	市 町 村 種 別	H24 II-1 H25 II-1 H26 II-1	
実質収支	222,915	千円	(年 度 毎)	H27 II-3 H28 II-3	
標準財政規模	19,291,472	千円			
地方債現在高	48,349,774	千円			

- ※ 平成30年1月1日時点で固定資産台帳を整備済みの団体について、数値を記載している。
- ※ 市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。
- ※ 住民基本台帳人口については、住民基本台帳関係年報の調査基準日変更に伴い、平成25年度以降、調査年度の1月1日現在の住民基本台帳に登録されている人口を記載。
- ※ 類似団体内順位、全国平均、各都道府県平均は、平成28年度決算の状況である。また類似団体が存在しない場合、類似団体内順位を表示しない。

固定資産台帳整備中・未整備

施設情報の分析欄
ここに入力

(12)-2市町村施設類型別ストック情報分析表②

平成28年度

石川県七尾市

人口	54,561	人(H28.1.1現在)	実 質 赤 字 比 率	-	%
うち日本人	54,080	人(H28.1.1現在)	運 輸 実 質 赤 字 比 率	-	%
面積	318.32	km ²	実 質 公 債 費 比 率	17.2	%
歳入総額	36,450,654	千円	得 来 負 担 比 率	130.1	%
歳出総額	36,065,928	千円	市 町 村 種 別	H24 Ⅱ-1 H25 Ⅱ-1 H26 Ⅱ-1	
実質収支	222,915	千円	(年 度 毎)	H27 Ⅱ-3 H28 Ⅱ-3	
標準財政規模	19,291,472	千円			
地方債現在高	48,349,774	千円			

※ 平成30年1月1日時点で固定資産台帳を整備済みの団体について、数値を記載している。

※ 市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。

※ 住民基本台帳人口については、住民基本台帳関係年報の調査基準日変更に伴い、平成25年度以降、調査年度の1月1日現在の住民基本台帳に登録されている人口を記載。

※ 類似団体内順位、全国平均、各都道府県平均は、平成28年度決算の状況である。また類似団体が存在しない場合、類似団体内順位を表示しない。

固定資産台帳整備中・未整備

施設情報の分析欄

ここに入力